

施策・主な取組シート

基本方向	(6) 構想の実現に向けて	基本政策	2) 協働の推進	
(1) 施策				
名称	4 4 オーガニックなまちづくりの推進			
目標	持続可能な未来を創るため、地域、社会、環境等に配慮し、主体的に行動しようとする考え方である「オーガニック」をまちづくりの視点として、地域社会を構成する多様な主体が一体となり、本市を人と自然が調和した持続可能なまちとして、次世代に継承することをめざします。			
現状と課題	<p>わが国は、少子高齢化が急速に進行するとともに、本格的な人口減少社会が到来しており、経済成長の鈍化や環境問題の深刻化等とあわせ、地方自治体は持続可能なまちづくりへの転換が求められています。</p> <p>本市も例外なく、本格的な少子高齢化や来たるべき人口減少、価値観の多様化等により、今後、さらなる行政需要の拡大や税収の減少等が進行すると予測されています。これら行政だけでは解決できない様々な課題を前に、地域社会を構成する多様な主体が一体となってまちづくりを推進していくため、「木更津市 人と自然が調和した持続可能なまちづくりの推進に関する条例」や、「オーガニックなまちづくりアクションプラン」に基づき、地域、社会、環境等に配慮し、主体的に行動する市民・団体をいかに増加させていくかが、今後の課題となっています。</p>			
課題解決の方向性	<p>企業、教育機関、メディア、市民団体及び行政等で構成する「木更津市オーガニックシティプロジェクト推進協議会」とともに、「オーガニックなまちづくり」の基本理念の認知度向上を図り、共感及び実践する市民・団体の増加に努めます。</p> <p>また、平成31年度末に終了する「オーガニックなまちづくりアクションプラン」の進捗を踏まえた次期アクションプランを策定し、「オーガニックなまちづくり」のさらなる推進を図ります。</p>			
(2) 主な取組				
No.1	名称	オーガニックなまちづくりの普及啓発		
	担当課	企画課		
	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・オーガニックシティフェスティバル等、広く市民が参加できるイベントを企画するとともに、各種セミナーや出前講座を開催し、「オーガニックなまちづくり」の認知度と理解度の向上を図り、「オーガニックなまちづくり」を実践する市民の増加に努めます。 ・地域貢献や自然環境保全など、オーガニックな取組を実践する「オーガニックアクション宣言企業」の認定数を増やし、市内外に発信することによる波及効果や相乗効果により、「オーガニックなまちづくり」の一層の推進を図ります。 		
No.2	名称	行動計画の策定と進行管理		
	担当課	企画課		
	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市が取り組むべき行動計画である第1期アクションプランが平成31年度に終了することから、平成31年度中に第1期アクションプランを総轄し、「オーガニックなまちづくり」のステップアップとなる第2期アクションプランを策定し、事業の確実な実施に向け進行管理を行うとともに、目標値の見直しを行いながら積極的な推進を図ります。 		
施策目標の実現に関する指標	指標	現状値(H30)	目標値(H34)	設定の考え方
	「オーガニックなまちづくり」の認知度	45.2% (平成30年度市民アンケート結果)	80%	普及啓発を積極的に行うことにより、認知度80%を目指す。
	オーガニックアクション宣言企業認定数	25	70	年10件程度の認定を目指す。